

第33回(2015年度) 日本映画復興賞贈呈式&祝賀会 のご案内

日本映画復興会議は、日本映画の再生を願う映画関係の団体・企業・個人などが参加する団体で、50年以上にわたり活動を続けています。また、1983年から故山本薩夫監督の発意により、「平和と民主主義を守り、戦争に反対し、ヒューマンイズムの理念に徹した日本映画界の業績」を顕彰する「日本映画復興賞」を毎年続けており、今回で第33回を迎えます。厳しい映画情勢のもと、製作・配給(普及)・興行・鑑賞などの各分野で、日本映画の産業的復興と文化的向上を進めるため、懸命の努力を続けている多くの人々に対し、そのたゆまぬ努力を積極的に評価し、激励する役割を果たしてきました。

2015年の作品・活動を主な対象とする第33回日本映画復興賞においては、下記の通り、日本映画復興賞1件、奨励賞3件を贈呈するのに加え、2015年に戦後70年の節目を迎える一方で安保法制成立により平和への脅威が生じた情勢に鑑み、特別に戦後70年平和賞を設け、2件の贈呈を決定しました。

賞の贈呈式および祝賀会を下記の通り、5月28日(土)にNHK青山荘(東京・表参道)にて開催いたします。皆さまのご出席をお待ちしております。

日本映画復興会議

代表委員 神山征二郎・桂壮三郎

日時 2016年5月28日(土) 16:00~18:30

会場 NHK青山荘・櫛(1階) (東京メトロ・表参道駅A5出口より徒歩1分)
東京都港区南青山5-2-20 電話(03)3400-3111

◎日本映画復興賞

・『薩チャン正ちゃん 戦後民主的独立プロ奮闘記』の池田博穂監督はじめスタッフ一同

◎戦後70年日本映画平和賞

・宝田 明氏

・映画『母と暮せば』

◎日本映画復興奨励賞

・『おかあさんの木』の磯村一路監督はじめスタッフ一同

・『首相官邸の前で』の小熊英二監督はじめスタッフ一同

・『子供たちの涙～日本人の父を探し求めて～』の砂田有紀監督はじめスタッフ一同

参加費 4,000円

日本映画復興会議

東京都文京区本郷 2-12-9-301 映演労連気付

★お問合せは **080-5462-2389 (井上)** まで



